1978年(昭和53年)10月4日

水曜日 「藤間会」公演

宗族庭川時十郎主等「藤間会」 が他された(6月28、77、20日、上 が他された(6月28、77、20日、上 いいつもながらの歌会だった。 野中年間、1000年の1

享月

屋

舞踊

た中村鴈治郎の風格がまた格別だったろう。ワキの伯をつとめるだったろう。ワキの伯をつとめ

山路ふみ子映画賞 藤田敏八監督に 功労資には二氏

新作「天才バカボンのパパなのだ」

は、下されて多数の、 時代、といわれる。高側の 時代、といわれる。高側の 作品、あるいは高期的解 作品、あるいは高期的解 作品、かるいは高期的解 が、近出の契負合質について、 なので笑いを求める。そ たが流れの中で、おう盛 な如作指測を続けている。 が、とくに現代の著せ を原で笑いを求める。そ たが流れの中で、おう盛 な如作指測を続けている。 が、ながでに別で表げいる。 が、ながでに「大きが力が ンのパパなのだ」(中面 日ー1十1日、東京・自 間で、文学整了・り上公 加)を上述する。小市島 の姿類く物を通して、 を表で表現が、別役 は「ドタバタ密原と社舎出し ている。不会那が、別役 は「ドタバタ密原は初め

理路整然の「狂気」で

知故作品は「カンガルー」(四二 知欲作品は「カンガルー」(四二 年)、「数字で費かれた物語」 (四九年)、「ホーネッたったに いたった」(五一年)、「ルしむ くさむらい」(五一年)、「海ゆ かば 水 胡 く 紀 (入ば は) 」(11 月)と文学座アトリエ公演で演出 し、六件目になる。

治の畑丘とのコンピで「風流深山」の「窓路まつり」の大名出流の「窓路まつり」の大名出流の「窓路まつり」の大名出流の「窓路まつり」の大名出流した。とは、大がコンピを組み、本のはこんとが初回。

遊歩道



る 八帝の「啓頭市物画」、次の の 部で「因果小倒穴之助」(学 で 野信泉子・知由) がある。 で 野信泉子・加田) がある。 で 野信泉子・加田) がある。 で 野信泉子・加田) がある。

スペーパー (無料音楽会)・プロ・ボーニー コンサート (無料音楽会)・プロ・ボスペーパー (無料音楽会)・プロ・ボスペール (無料音楽会)・ブロ・ボスペール (無料音楽会)・ディール (無料を)・ディール (無料を)・ディールール (無料を)・ディール (無料を)・ディールール (無料を)・デ 短いで、音楽 を通じて、音楽 による「導しい で、音楽 で、音楽

「卒都婆小町」を踊る勘十郎(左) と鴈治郎=東京・歌舞伎座で

ドが東京が選年秋におこなって といるキャンペーン「間に突しい音・姿を・」は、今年の十月の一カ月間、東京都内、近郊を中心に展開 むする。今年で七回目・コンサー に、各種のイベ

- 仮平と音つばめのフォーク・コー 版子と音つばめのフォーク・コー は 似)=プラザース・フォア&花岡・町外音楽 間 似)=プラザース・フォア&花岡・町外音楽 に

街に美しい音楽を

·課題13

残った。振り残った。振り

オールナイト。会場 ・京浜映画(電話〇三 ・京浜映画(電話〇三 上板東映(電話〇三 上板東映(電話〇三

お手持ちの指輪のデザイン替え、海外旅行でお求めの裸石などこの機会に人

8、からい「自主映画」を上映しているグループ「東京イカ いろでは、か、今年市半の傑作を扱めては、九両日、上映する。「一般の路袋映画ファンにも通用する力作を選んだ」と主観れるの話。



れた国神城得天(総秀夫)が 一部だりが見りた 続の宮城町 (国太郎)をどった 一部で ない あをうなの場か中へとなった 女 変表長宗の展びかったとった 女 変表長宗の展びかった。 注画され みへな報と、 一部に知り、「あったらの」は 山本庭五郎原作・田島な観り、 市川正田出り、午巻・田舎八名 中間で、 (オーロ目をなけ)。 一般二五〇〇円、学生1五〇〇 中で、前郊りは五〇〇円前り。

また、別役は「町や疾族など共 国体の現代的あり方を暫く、とい て うなの路線を変えようとしている 画 吹ではない。今度のを置る、パカ す ボンの住んでいるののメカニズム を思うらよした。立場的になるか か で選をいう時代の中でのフットフ リークかなしと笑った。

たい」
とれまでも別役の戯曲は、答応 もの笑いをしばしば勝ってきた。相 にの笑いをしばしば勝ってきた。相 にの笑いをしばしば勝ってきた。相 にの笑いをしばしば勝ってきた。相 にの変している。 図いかけない相 この変している。 図いかけない相 この変している。 図いがけない相 この変している。 図いがけない相 まを迎える、よらの定だ。 「天才一」も回頭から密長(小・木勝也) と派金 (角呼音楽) が、

ボロボロになるまで砂みなおして ボロボロになるまで砂みなおして 日 にはドラマッルギーがあるんですい はあるが、どんどんわきへずれてい はあるが、どんどんわきへずれてい はあるが、どんどんわきへずれてい くのちに 吹然、 窓表をつ いた死が はいりこんでく るので いた死が はいりこんでくるので

リアルな生活の背部から、いた死がはいりこんでくる

き

●アレインな立爪から豪華なゲイヤ入りまで80余種の デザインの中からご希望の枠で加工を添ります。 宝石はその数で型取りをしてお返しし、出来上り日に 宝石を再度お持ちいただき、石止めをいたします。 ●宝石にむり枠加工が示れない場合がごさいます。 ●比米上りまで約5週間かかります。 ●P1800ゲイヤモンド間立爪枠・・・・・55,000円 ●P1800ゲイヤモンド個人枠・・・・・・55,000円



応募要項●密査基準は「新しい広告への風染」●作品集をは出た告主の課題による未発度のもの● 自風またはカラーの新聞広告で大きは詳細「ページ まで、台紙パネルはA2判まで●作品とまに担楽趣旨 の提出もできます。シリース作品はまとめて1点とします ●作品、現楽趣旨の異態にで努界を貼ってください●応募 作品は返却、ません●入質作品の窓作権は別日新聞社に 別面します。写真、イラストレーション等を使用した作品 は、入質決定後、原版や原画資料の提出を求めます。

締め切り日が変わりました ● 締め切り昭和54年1月16日砂 郵送の場合は当日池印 村効・入資流波3月中旬朝日郊田班上◆(応級の手引き) 朝来及び任息級力、送付先于(10)東京都千代田区行楽 町2-6-1 朝日新田東京本社広告局朝日広告資係

●〈応募の手引き〉を朝日新聞社広告局でさしあげます。 郵送 ご希望の方は切手140円を同封のうえ係宛ご請求ください。

感謝の気持ちをこめてお届けします。年に一度の、呉服まつり。

えびず精・呉服大座売市

●新宿店本館4階=催物場 ◆最終日5時終了> ・あす5日(木)から9日(月)まで

第

回

内を中心に…

新宿店本館 4階

哀愁のパリの街並みを描き続けた天才画家モーリス・ユトリロ (1883~1955)の初期から晩年までの代表作。 その中でも、ユトリロ芸術として最も輝ける"白の時代"を中心に

昭和53年度/一般公募の部/新聞広告作品募集-

約120点を展観いたします。





参あす IO月5日(木)から II 月7日(火)まで ◆新宿店本館7階=クローバーホール 後援=外務省・文化庁・フランス大使館

●入場料 ■大人800円(600円) 高·大生600円(400円) 小・中学生300円(200円) ※()内は20名以上の団体の料金です。

■主な出品作品 ピェールフィットの風気 油絵 1907 ミュラー通り 1908 油絵 ランスの聖堂 1908-09 ノルヴァン通り 1910 サンノワの風車小屋 1911 油絵 コルシカ島の教会 1912 油絵 トローゼ通り 1913 油絵 パリのオルディナール通り 1917 油絵 ブラン・マントーのノートルダム教会 1918 油絵 1920 わらぶきの家 1921 油絵 パリの城壁趾:環状道路 油絵

ユトリロのパレット 1933 油絵 油彩 約80点 グワッシュデッサンなど 約40点(バラドン絵画を含む) 合計約120点

1929

油絵



新宿 電話03(352)1111大代表/水曜定休平日10時-6時/土・日・祝6時30分 いまとりたての味ともぎたての味を北海道から直送。 ●新宿店本館6階=催物場 ●新宿店本館6階=催物場

141